

RedEyeコントロールに、Pro版登場

ThinkFlood、プロ仕様のホーム・オートメーション・プロセッサなど、受賞歴のあるRedEyeコントロールシステムの第2世代をリリース

米国マサチューセッツ州ウォルサム-- (Marketwire - 2010年4月1日) -- RedEyeコントロールシステムの開発企業、ThinkFlood (<http://thinkflood.com>)は、住宅向けソリューションのプラットフォームに、2つの製品を追加したことを、本日発表しました。

ThinkFloodの代表者は、同社が、住宅全体のコントロール可能なネットワーク接続型ホームオートメーションプロセッサ、RedEye Proを開発したことを発表しました。同社ではまた、オリジナルのRedEyeユニバーサル・リモート・コントロールの更新版もリリースしました。

RedEye Proの紹介

RedEye Proにより、iPhone、iPadおよびPCは、さまざまなホームオートメーション機器のコントローラとして機能することができます。RedEye Proは、「住宅全体」レベルで機能しますので、ひとつの機器で複数の部屋のコントロールができます。

RedEye Proでは、カスタム・ホーム・インストレーション業界の大手専門企業何社かと共同で設計を行っていますので、さまざまな設置業者用カスタマイゼーションツールが揃っています。

RedEye Proに含まれている機構:

- 3.5mm赤外線発信/コンタクト・クロージャ・センサ両用ポート×8個
- コンタクト・クロージャ・リレー×4個
- RS-232ポート×2個
- USBポート×4個
- 10/100イーサネット(内部スイッチ付きRJ45経由)
- 802.11 b/g Wi-Fi

このような新型接続機構を使って、RedEye Proのお客様は、照明、ガレージドア開閉装置、セキュリティシステム、HVACなどのさまざまな機器との双方向通信ができます。既存のRedEye製品と同様に、RedEye Proは、iPhone、iPad、またはPCのひとつのボタンから、これらのシステムに簡単にアクセスできるようにします。

ホームオートメーションがお手ごろ価格に

先進的ホームオートメーションソリューション自体は数十年前からありましたが、近年のネットワークとモバイル技術の進歩により、RedEye Proはこの機能をさらに広い市場に提供することができますようになりました。Apple iPadのような携帯タッチスクリーン端末が登場し、何千ドルもしてい

た専用コントローラが不要になりました。さらに、ウェブベース技術などのソフトウェアの進化により、これらのシステムのカスタマイゼーションが簡素化され、コスト効果も高くなりました。

それでも、このような各種システムの設置には、専門知識が必要ですので、RedEye Proは認定ディーラーや設置業者などの専門取扱業者から入手可能となっています。

「企業システムのインテグレーションは、マイクロソフト、オラクル、SAP、IBMなどの大規模ソフトウェア会社により寡占状態にある複雑なビジネスで、そのため、何千ものブティックコンサルティング会社によりサポートされています。」と、ThinkFloodの主任ソフトウェアアーキテクトのCraig Materickは述べました。「住宅市場ではどんなインテグレーションが可能か、我々はまだ表面的な部分に取り組み始めたばかりです。今後、これらのシステムがさらに広く普及することを願っていますが、業界自体はまだ生まれたばかりです。」

RedEye Proは、認定ディーラーや設置業者などの専門取り扱い業者から入手できます。詳しくは、<http://thinkflood.com/products/redeye-pro/>をご覧ください。

RedEyeオリジナル版の改良

ThinkFloodではまた、お客様の声を反映して、受賞歴のあるRedEyeリモートコントローラのオリジナル版のアップデートも行いました。第2世代のコントローラの特徴は、全体がブラックの滑らかなフォルムの筐体です。特に大きな改善点は赤外線出力ポートで、キャビネットやラックの中にコンポーネントを収納しているお客様にも、さらに柔軟にご使用いただけるようになりました。

「2009年夏にベータプログラムを発表した際には、社内で設計・開発した製品を使用しました。つまりステルスモードで準備を行って、いきなり発表したわけです。」と、ThinkFloodの社長で共同設立者のMatt Eagarは述べました。「その後、お客様からのフィードバックに応じて、弊社ではRedEyeソフトウェアに数々の更新を行いました。今までお客様からいただいたご支援に感謝すると共に、それに応えて今回の更新ができたことを嬉しく思います。」

第2世代RedEyeは本日発売され、価格は\$199で、<http://thinkflood.com/products/redeye/>から入手できます。

ThinkFloodについて

ThinkFlood(<http://thinkflood.com/>)は、コントロールシステムのハードウェアとソフトウェアの設計・開発をしています。スマートフォン、タブレットおよびPC向けの、受賞歴のあるRedEyeプラットフォームには、従来は数倍もの価格がかかっていたリモートコントローラでしか提供できなかった機能が搭載されています。ThinkFloodは、株式非公開会社で、本社は米国マサチューセッツ州ウォルサムにあります。

お問合せ先:

April Mendez

ThinkFlood, Inc

april.mendez@thinkflood.com

617-299-2000 x1005